

今年度、文部科学省は全国のすべての小中学校を対象に、「全国学力・学習状況調査」を4月に実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の学校教育への影響などを考慮し、中止しました。しかし、調査問題は、学習指導要領の理念・目標・内容等に基づき、学習指導上特に重視される点や身に付けるべき力などを具体的に示すメッセージを盛り込んで作成されており、児童生徒の学力・学習状況の把握、日々の授業や教材研究、各学校での研修の資料などとして、各自治体や学校の判断で、有効に活用できるよう、各学校に問題資料等が配布されました。

本市では、子どもたちの学力や学習状況を把握・分析し、学力向上や生活習慣等の改善につなげるため、平成19年度より本調査に参加しています。分析結果から、成果と課題を明確にし、学校における教育指導の充実や学習状況の改善に役立てること、また、今後の教育施策に反映させていくことが重要であると考えます。

今年度は、全国的な実施がなされない中で、生駒市としても学力調査に関しては各学校で有効な活用方法を考え、今後の教育活動の充実に役立てることとしました。また、学習状況調査については、下記の通り実施しました。今年度の全国的な数値と比較することはできませんでしたが、昨年度の結果を参考にしつつ今年度の傾向を分析し、まとめました。

【調査日】

令和2年7月下旬（夏期休業前）

【調査内容】

<学習状況調査>

児童生徒質問紙調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問）

【調査対象】

市内12小学校 6年生 1,191名（受検者数 1,123名）

市内8中学校 3年生 1,040名（受検者数 980名）

生駒市小中学校児童生徒の学習状況

< 児童生徒質問紙調査の結果の概要 >

生活について

- 生活について 90%以上の児童生徒が、毎日同じくらいの時刻に起きて、朝食を毎日食べています。また、起床時間ほどは規則正しくはないものの、多くの児童生徒が同じくらいの時刻に寝ていると回答しています。昨年度は、中学生において起床時間や就寝時間において全国よりやや不規則な傾向がありましたが、今年度は昨年度に比べて改善されていると考えられます。(P6, P7)
- 小学校で 26.6%、中学校で 14.8%の児童生徒が普段(月～金)、3時間以上テレビやビデオ、DVD を見たり聞いたりしています。また、小学校で 18.9%、中学校で 18.3%の児童生徒が普段(月～金)、3時間以上、テレビゲームなどを行っています。その他、小学校で 14.2%、中学校で 31.6%の児童生徒が普段(月～金)、2時間以上メールやインターネットを行っています。全国的な割合など今回比較できる数字はありませんが、普段(月～金)、テレビやゲーム、インターネットに費やす時間が非常に多い児童生徒がいることを踏まえ、学校教育の中でも、時間の使い方や情報リテラシー、情報モラルについて考える機会を充実させていく必要があります。(P9)
- 小学校では 70.7%、中学校では 63.6%の児童生徒が、家で自分で計画を立てて勉強をしています。小学校は昨年度の全国とほぼ同じですが、中学校の割合が昨年度の全国を大きく上回っています。春からの学校休業の影響で、自ら計画を立てて学習する習慣ができた中学生が増えた可能性があります。今後も児童生徒の自立を促す取組を進めていくことが重要です。(P14)
- 児童生徒ともに、普段(月～金)1日あたり学校の授業以外に勉強している時間は、昨年度の全国や生駒市を大きく回っています。
(2時間以上勉強する小学6年生：生駒市 43.1% H31 生駒市 40.0% H31 全国 29.3%)
(2時間以上勉強する中学3年生：生駒市 76.5% H31 生駒市 54.3% H31 全国 35.5%)
特に中学校において例年以上に学習時間を確保している生徒が多いことが分かりますが、中学3年生が学校休業中による学習の遅れや進路に対する不安を持っている可能性も考えられます。(P15)
- 学校の授業時間以外に読書を全くしない児童生徒が昨年度の全国を上回っています。特に中学生においては、十分な学習時間を確保しつつも、テレビやインターネットのために費やす時間も多いために、読書を全くしていない生徒がいる可能性があります。(P16)
- 新聞を読んでいる児童生徒は非常に少ないです。新聞発行部数が年々減少していて、新聞を購読していない家庭が多い可能性もありますが、社会のことに目を向けるために新聞を読む児童生徒が増えるよう、興味を持たせる取組が必要です。(P16)

行動や考え方について

- 「自分にはよいところがあると思う」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合が、小学校は昨年度の全国を 3.5 ポイント、中学校で 1.8 ポイント下回っています。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合も、昨年度の全国を小学校で 4.0 ポイント、中学校で 2.5 ポイント下回っています。児童生徒の自尊感情や自己肯定感、自己有用感が低い傾向があると考えられます。個々の児童生徒に応じた指導や相談の取組を進める必要があります。(P10)

●「将来の夢や目標を持っている」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童生徒は、小学校で77.8%、中学校で69.0%です。昨年度の全国と比べ、小学校で6.0ポイント、中学校で1.5ポイント下回っています。昨今の社会情勢の中、将来の夢や目標を持つことが難しくなっている可能性もありますが、小学校の時から様々な場面や体験、交流を通じて、自分の将来の夢や目標を考える機会を設けることが学校の役目だと考えます。(P11)

●85%以上の児童生徒が「人が困っているときは、進んで助けている」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えています。また、94%以上の児童生徒が「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えています。今後も、生駒市学校教育の目標にも掲げている「やさしい心をもった子どもの育成」を続けていくことが望まれます。

(P13, 14)

●「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」に「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は全国を上回っています。一方、小学校で2.6%、中学校で4.2%の児童生徒が「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」と回答をしています。「生駒市いじめ防止基本方針」に沿って、誰もがいじめを許さない気持ちを持てる心を育てる教育が大事だと考えます。(P13)

●「地域の行事に参加している」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小中学校ともに、昨年度の全国を下回っています。今年度においては、たくさんの地域行事が中止になった影響も考えられますが、例年、小学生に比べ中学生の行事参加が少ない傾向が見られます。また、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答したのは小学校で46.4%、中学校で32.0%です。学年があがるにつれ、地域や社会の一員であることを意識できる児童生徒が増えるよう、地域社会と連携して教育活動を行っていく必要があると考えます。(P17)

学習について

●小学校で81.3%、中学校で74.1%の児童生徒が「授業で話し合う活動をよく行っている」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。授業で対話的な学びができる展開が多く取り入れられていることが分かります。その活動の中で、「相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えている」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童生徒は、小学校で77.9%、中学校で73.8%です。引き続き、話し合う活動を多く取り入れ、その中で一人一人の意見が尊重されるよう指導し、児童生徒が主体的・対話的で深い学びができるよう工夫していくことが重要です。(P20)

●「学校生活をよりよくするために、学級会（学級活動）で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒は小学校で69.7%、中学校で63.5%です。また、「学級活動の話し合いを生かして、今自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒は、小学校で66.1%、中学校で59.5%です。授業で多く取り入れられるようになった「話し合い活動」の経験や活動から得た力を、児童生徒らにとっての小さな実社会である学級の中に取り入れ、生かすことが大切だと考えます。(P23)

●小学校で87.2%、中学校で78.5%の児童生徒が「国語の授業の内容はよく分かる」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答していて、どちらも昨年度の全国を上回っています。また、小学校で83.6%、中学校で80.3%の児童生徒が「算数（数学）の授業の内容はよく分かる」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答していて、小学校は昨年度の全国とほぼ同じ、中学校では全国を上回っています。学校で「よく分かる授業」に力を入れていることが分かります。(P24, 27)

●小学校で 64.7%、中学校で 53.8%の児童生徒が、「国語の勉強が好き」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。また、小学校で 66.3%、中学校で 59.1%の児童生徒が「算数（数学）の勉強が好き」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。「分かる授業」を土台にして、「分かる」から「勉強が好き」、さらに、児童生徒の主体的に学ぼうする姿勢へとつながるような指導をしていくことが今後の課題と考えます。(P24,27)

●小学校で 92.3%、中学校で 87.3%の児童生徒が「国語の勉強は大切だと思いますか」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。また、小学校で 90.0%、中学校で 81.8%の児童生徒が、「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。多くの児童生徒が国語の学習に対して肯定的に捉えています。算数（数学）においても同じ傾向が見られます。

しかし、「当てはまる」という回答だけに絞ると、以下のような割合になります。

国語　　：勉強は大切（小 69.1%　中 58.6%）　将来役に立つ（小 60.3%　中 44.2%）

算数（数学）：勉強は大切（小 74.9%　中 48.9%）　将来役に立つ（小 69.4%　中 34.0%）

どの教科においても、学年があがり、学習内容が高度になるにつれて、学習していることを普段の生活や社会と結びつけづらい傾向があると考えられます。

生きる力、自ら学ぼうとする姿勢を育てる上でも、何のために学ぶのか、どんなことに生かせるのか、ということを見ることが意識できるように授業を展開していくことが、これからの教育に必要であると考えます。(P25,28)

●小学校で 82.1%、中学校で 76.0%の児童生徒が、「あきらめずに算数（数学）の学習に取り組んでいる」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。また、多くの算数（数学）の授業で友達の意見を聞いたり話し合ったりする対話的な活動が取り入れられていて、小学校で 78.8%、中学校で 67.1%の児童生徒がそれらの活動から得た考えを他の場面でも生かそうとしていることがわかります。また、小学校で 72.5%、中学校で 67.5%の児童生徒が、「算数（数学）の授業で先生は自分のできているところや改善できそうなところがどこか教えてくれる」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。今後も、教科を問わず、先生からの助言や友達との話し合いを通して、学級の中で誰一人としてあきらめずに学習に取り組めるような環境を目指すことが大切です。(P29)

●中学生に対する質問「これまで学校の授業以外やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか」に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒は 35.2%です。学校の授業以外で、中学生が日常的に英語を使う機会はまだまだ少ないことが分かります。今後も学校の授業の中で、実際に英語を使う場面や機会をできるだけ増やす工夫をしていく必要があります。また、学校の授業をきっかけに、興味を持って主体的に英語のテレビやホームページを見たりする児童生徒が増えるよう、指導を工夫していくことも重要です。(P32)

※文末の（P 番号）は、その概要の文章の資料となる表を記載しているページ番号です。

令和2年度 生駒市の取組について 課題改善に向けての取組について

< 生駒市の課題改善に向けての取組 >

生駒市では、全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった課題改善に向けて、市教育委員会と小・中学校が連携し取組を進めています。

(1)きめ細かな指導の充実

小学校1年生で30人程度、2年生で35人学級編成を実施し、少人数学級編成によるきめ細かな指導に取り組み、学力向上や生徒指導の充実を図っています。また、子ども一人一人の実態に応じて、学びのサポーターや特別支援教育支援員を配置し、学習指導の支援や学校生活の支援と補助をしています。

(2)英語教育、ICT活用教育の充実

小学校1,2年生で生駒市独自の外国語の教科書を作成し、ネイティブ外国人の指導助手と一緒に英語に親しむ外国語活動に取り組んでいます。また、小中学校に大型モニターを導入し、ICT機器活用授業を推進しています。3学期には、児童生徒に一人一台端末の導入を予定しています。

(3)学校司書の配置

全小中学校に週3日学校司書を配置し、読み聞かせやブックトークを行っています。子どもに読書の楽しさを感じさせることで、中学生の読書離れを改善していきます。

(4)地域学校協働活動

地域と学校がしっかりと向き合い、熟議によって共通の課題を見つけ出し、その課題の解決に向けて協働で取り組む活動をスタートしています。今年度は4校をモデル校として活動し、来年度からは全ての小中学校で学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを運営しながら、地域学校協働活動をすすめていきます。

(5)いじめ防止に関する取組

毎年6月をいじめ防止月間と定めて、個人面談など、小中学校独自の取組を行い、いじめの早期発見、早期解消に努めています。いじめ防止に関するアンケートで明らかになったいじめ事象一つ一つに対応し解決を図っています(今年度は11月実施予定)。いじめの状況によっては、スクールカウンセラーなどを派遣し関係機関とも連携しながら丁寧に取り組んでいます。

(6)規範意識の醸成

道徳教育を通じた規範意識の醸成や、体験活動等の機会を活用し、自他の存在のかけがえのなさを認め合う豊かな人間関係を築く取組を進めます。

(7)教員研修の充実

生駒市教育委員会主催の研修会を実施し、教員の資質向上を図ります。また、各校で授業研究を中心とした校内研修を実施するほか、校種別研修会や教科研究会等を開催し、主体的・対話的で深い学びの実現の視点から、授業のあり方を研究する取組を行っていきます。

(8)奈良先端科学技術大学院大学、奈良工業高等専門学校との連携による理科教育の充実

先端科学への興味関心を高めることをねらいとして、全ての中学校で大学教員等による出前授業を行います。また、小学校では奈良高専の教員による出前授業を行い、理科教育への関心を高める取組を進めます。

《問合せ先》 生駒市教育委員会事務局 教育こども部 教育指導課 0743-74-1111(内線 636)

令和2年度 全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙調査結果）

※項目の番号は学力・学習状況調査の質問番号で記載。

※数値は、全受検者のうちの選択肢別割合（％）。（小数点第2位以下、四捨五入）

※小学校は小学校6年生、中学校は中学校3年生を指す。

※昨年度同じ質問がされていない場合は、今年度の結果のみ掲載。

（1）朝食を毎日食べていますか。

質問	(1)	朝食を毎日食べていますか。							
回答	選択肢	している	どちらかといえば、している	あまりしていない	全くしていない				その他無回答
小学校	R2生駒市	88.2	8.0	2.7	1.0				0.1
	H31生駒市	89.9	6.3	2.8	0.9				0.0
	H31全国	86.7	8.6	3.6	1.0				0.0
中学校	R2生駒市	80.1	11.9	5.8	1.9				0.2
	H31生駒市	84.7	9.2	4.6	1.5				0.0
	H31全国	82.3	10.8	4.9	2.0				0.0

小学校で96.2%、中学校で92.0%の児童生徒が「している」または「どちらかといえば、している」と、回答しています。どちらも昨年度の全国の数値を上回っていて、生駒市の児童生徒は朝食をきちんと取っていると推測できます。しかし、「全くしていない」と回答した児童生徒も一定数存在しており、注意して見守る必要があります。

（2）毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

質問	(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。							
回答	選択肢	している	どちらかといえば、している	あまりしていない	全くしていない				その他無回答
小学校	R2生駒市	35.8	44.0	16.9	3.2				0.1
	H31生駒市	38.3	44.4	14.1	3.2				0.0
	H31全国	38.9	42.5	15.5	3.1				0.0
中学校	R2生駒市	35.4	44.0	17.1	3.2				0.3
	H31生駒市	31.0	44.5	18.8	5.7				0.0
	H31全国	33.6	44.4	17.8	4.2				0.1

小学校の79.8%、中学校の79.4%の児童生徒が毎日同じくらいの時刻に寝ています。昨年度は全国に比べ、中学生の就寝時刻に少し不規則な傾向が見られましたが、今年度は昨年度に比べると規則正しく就寝している生徒の割合が多いです。

(3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

質問	(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。							
回答	選択肢	している	どちらかといえば、している	あまりして ない	全くして ない				その他 無回答
小学校	R2生駒市	55.0	36.5	7.2	1.2				0.0
	H31生駒市	59.8	31.8	7.5	0.9				0.0
	H31全国	58.7	32.9	7.0	1.4				0.0
中学校	R2生駒市	55.0	36.7	6.2	1.8				0.2
	H31生駒市	55.6	34.3	7.9	2.1				0.1
	H31全国	57.0	35.8	6.0	1.2				0.1

小学校で 91.5%、中学校で 91.7%の児童生徒が毎日同じくらいの時刻に起きています。寝る時刻に比べ、多くの児童生徒が同じ時間に起床していることとなります。

(4) 家の人（兄弟姉妹は含みません）と学校での出来事について話をしますか。

(5) 家の人（兄弟姉妹は含みません）と進路などの将来のことについて話すことがありますか。

質問	(4)	家の人(兄弟姉妹は含みません)と学校での出来事について話をしますか。							
回答	選択肢	している	どちらかとい えば、している	あまりして ない	全くして ない				その他 無回答
小学校	R2生駒市	48.7	29.7	17.3	4.2				0.1
中学校	R2生駒市	43.7	31.0	19.1	6.0				0.2

質問	(5)	家の人(兄弟姉妹は含みません)と進路などの将来のことについて話すことがありますか。							
回答	選択肢	よく話す	時々話す	あまり話さ ない	全く話さ ない				その他 無回答
小学校	R2生駒市	16.7	40.6	32.2	10.3				0.2
中学校	R2生駒市	32.4	51.1	13.9	2.3				0.2

「家の人と学校での出来事について話をしている」と回答した児童生徒の割合は、小学校で 78.4%、中学校で 74.7%であり、小学校と中学校では大きな差はありません。進路や将来のことについては、小学校で 57.3%に対し、中学校では 83.5%が「話すことがある」と回答していて、中学生においては、進路選択に向けて必要な話をしていると考えられます。

(6) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。

質問	(6)	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。							
回答	選択肢	きちんと守っている	だいたい守っている	あまり守っていない	守っていない	携帯電話やスマートフォンは持っているが、約束はない	携帯電話やスマートフォンを持っていない		その他無回答
小学校	R2生駒市	29.4	24.9	2.7	0.5	13.7	28.8		0.0
中学校	R2生駒市	24.0	36.4	5.8	1.8	19.4	12.2		0.3

小学校で71.2%、中学校で87.4%の児童生徒が携帯電話やスマートフォンを持っています（本人のものか、本人が使ってよい家族のものかは不明）。携帯電話やスマートフォンを持っている児童生徒の中での、家の人と約束事がある児童生徒の割合を出すと、小学校で80.8%、中学校で77.8%となります。さらに、携帯電話やスマートフォンを持っていて約束事がある児童生徒の中で、その約束事を「きちんと、だいたい守っている」割合を出すと、小学校で94.4%、中学校で88.8%となります。家での約束があれば、それを守ろうとする児童生徒は多いと考えられるので、家での約束づくりの大切さを児童生徒に加え、保護者に伝え続けることが大切です。

(7) テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていきますか。

質問	(7)	テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていきますか。							
回答	選択肢	している	どちらかといえば、している	あまりしていない	全くしていない				その他無回答
小学校	R2生駒市	40.6	23.7	23.0	12.5				0.3
中学校	R2生駒市	16.6	23.8	31.8	27.3				0.4

小学校で64.3%の児童が、中学校で40.4%の生徒がテレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていきます。(6)の約束事がある家より少ない傾向がありますが、家の人にとって、携帯電話やスマートフォンに比べるとテレビやゲームの使用状況はルールを決めなくても把握しやすい、という理由が考えられます。

(8) 普段(月～金)、一日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除きます。)

(9) 普段(月～金)、一日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。)をしますか。

質問	(8)	普段(月～金)、一日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除きます)							
回答	選択肢	4時間以上	3時間以上、 4時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	1時間より 少ない	全く見たり、聞 いたりしない		その他 無回答
小学校	R2生駒市	11.9	14.7	20.3	27.9	21.7	3.4		0.1
中学校	R2生駒市	6.6	8.2	16.9	32.8	31.2	3.9		0.4

質問	(9)	普段(月～金)、一日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。)をしますか。							
回答	選択肢	4時間以上	3時間以上、 4時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	1時間より 少ない	全くしない		その他 無回答
小学校	R2生駒市	10.2	8.7	15.9	26.7	22.1	15.8		0.5
中学校	R2生駒市	9.7	8.6	14.6	20.4	24.5	21.8		0.4

小学校で26.6%、中学校で14.8%の児童生徒が普段3時間以上テレビなどを見ています。また、小学校で18.9%の児童が、中学校で18.3%の生徒が普段3時間以上テレビゲームなどをしてしています。

テレビなどを見ている時間は小学校の方が長いと考えられますが、テレビゲームなどに費やす時間は小学校と中学校であまり変わりません。テレビを見たり、テレビゲームをしたりする延べ時間についても意識しながら、各児童生徒が、自分の時間の使い方について振り返り、有意義な時間の使い方について考える機会が必要です。

(10) 普段(月～金)、一日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)

質問	(10)	普段(月～金)、一日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)							
回答	選択肢	4時間以上	3時間以上、 4時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	30分より 少ない	携帯電話やス マートフォンを 持っていない	その他 無回答
小学校	R2生駒市	4.3	3.0	6.9	10.9	12.6	35.8	26.5	0.0
中学校	R2生駒市	8.0	8.5	15.1	20.6	18.4	20.0	9.3	0.2

小学校で73.5%、90.6%の児童生徒が携帯電話やインターネットを持っています(本人のものか、本人が使ったよ家族のものかは不明。(6)と数値が多少ずれている)。

また、小学校で14.2%の児童が、中学校で31.6%の生徒が普段2時間以上メールやインターネットをしています。時間の使い方に加え、今後ますます、情報リテラシーや情報モラルについての教育が重要となります。

(11) 自分には、よいところがあると思いますか。

質問	(11)	自分には、よいところがあると思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	34.2	43.5	16.7	5.4			0.1
	H31生駒市	43.4	41.3	11.1	4.1			0.1
	H31全国	38.8	42.4	13.4	5.3			0.0
中学校	R2生駒市	28.1	44.2	20.1	7.0			0.6
	H31生駒市	30.8	43.3	18.8	7.1			0.0
	H31全国	29.0	45.1	18.6	7.3			0.1

「当てはまる」もしくは「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合が、H29、H30年度は小中学校どちらも全国平均を下回っていました。昨年度は小学校で3.5ポイント全国を上回り、中学校は全国と同じ割合となっていました。今年度は、昨年度の全国と比べて、小学校で3.5ポイント、中学校で1.8ポイント下回っています。引き続き、自己肯定感を高める取り組みを各校で進めていく必要があります。

(12) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

質問	(12)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	36.8	45.3	12.8	5.1			0.0
	H31生駒市	36.3	44.9	14.6	4.1			0.1
	H31全国	43.1	43.0	10.7	3.0			0.1
中学校	R2生駒市	28.6	50.4	16.0	4.7			0.3
	H31生駒市	25.7	51.8	17.1	5.4			0.1
	H31全国	31.3	50.2	14.2	4.2			0.1

「当てはまる」もしくは「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合は小学校で82.1%、中学校で79.0%です。昨年度の全国と比べると、小学校で4.0ポイント、中学校で2.5ポイント下回り、児童生徒の自己有用感が少し低い可能性があります。個々に合わせた指導や相談の取組を進める必要があります。

(13) 将来の夢や目標を持っていますか。

質問	(13)	将来の夢や目標を持っていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	59.9	17.9	12.9	9.3			0.0
	H31生駒市	69.5	14.4	8.8	7.3			0.0
	H31全国	65.9	17.9	9.3	6.9			0.0
中学校	R2生駒市	41.4	27.6	19.2	11.4			0.4
	H31生駒市	44.6	25.3	18.4	11.5			0.2
	H31全国	44.9	25.6	17.9	11.5			0.1

小学校で77.8%、中学校で69.0%の児童生徒が、将来の夢や目標を持っています。昨年度の全国と比べると、小学校では6.0ポイント、中学校では1.5ポイント下回っています。小学校の時から様々な場面を通じて、自分の将来の夢や目標を考える機会を設けることが重要だと考えられます。

(14) ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

質問	(14)	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	77.8	16.0	4.5	1.7			0.0
	H31生駒市	82.5	13.4	3.0	1.1			0.0
	H31全国	79.5	15.7	3.4	1.4			0.0
中学校	R2生駒市	73.6	18.8	5.4	2.2			0.0
	H31生駒市	80.0	14.2	3.6	2.3			0.0
	H31全国	75.6	18.3	4.4	1.6			0.1

小学校で93.8%、中学校で92.4%の児童生徒が、ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがあると答えています。今後も引き続き、児童生徒が最後までやり遂げることの大切さを感じられる機会をできるだけ多く設けられるよう、各学校で取り組む必要があります。

(15) 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。

質問	(15)	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	26.1	47.8	21.3	4.8				0.0
	H31生駒市	31.3	49.7	16.2	2.7				0.0
	H31全国	30.1	48.9	17.6	3.3				0.0
中学校	R2生駒市	21.5	46.2	26.9	5.3				0.0
	H31生駒市	21.2	46.7	25.9	5.9				0.3
	H31全国	22.5	47.8	25.0	4.6				0.1

小学校で73.9%、中学校で67.7%の児童生徒が「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」、と答えています。昨年度の全国と比べると、小学校で5.1ポイント、中学校で2.6ポイント下回っています。難しいことでも小さな目標を立てながら挑戦できるよう、指導していく必要があります。

(16) 学校のきまり（規則）を守っていますか。

質問	(16)	学校のきまり(規則)を守っていますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	41.0	47.8	10.4	0.8				0.0
	H31生駒市	37.4	52.4	8.6	1.6				0.0
	H31全国	46.7	45.6	6.6	1.0				0.0
中学校	R2生駒市	59.2	36.2	3.6	1.0				0.0
	H31生駒市	56.3	38.6	4.1	0.8				0.2
	H31全国	66.8	29.4	3.1	0.6				0.1

小学校で88.8%、中学校で95.4%の児童生徒が学校でのきまり（規則）を「守っている」または「どちらかといえば、守っている」と答えています。各学校において、児童生徒が「どのような学校のきまり（規則）」を、「どの程度守っている」もしくは「どの程度守っていない」と認識しているのかを把握し、規範意識を高める指導を実態に合わせて続けていくことが大切です。

(17) 人が困っているときは、進んで助けていますか。

質問	(17)	人が困っているときは、進んで助けていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	36.1	49.2	12.7	2.0			0.0
中学校	R2生駒市	33.6	51.4	13.0	1.9			0.1

小学校で 85.3%、中学校で 85.0%の児童生徒が人が困っているときは、「進んで助けている」または「どちらかといえば、助けている」と答えています。

(18) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

質問	(18)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	85.5	11.9	1.9	0.7			0.0
	H31生駒市	88.3	9.5	1.3	0.9			0.0
	H31全国	85.0	12.1	2.0	0.8			0.0
中学校	R2生駒市	82.1	13.7	3.2	1.0			0.0
	H31生駒市	78.6	14.4	4.3	2.7			0.1
	H31全国	78.3	16.8	3.6	1.3			0.1

小学校で 97.4%、中学校で 95.8%の児童生徒が、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答していて、昨年度の全国を上回っています。一方で、小学校で 2.6%、中学校で 4.2%の児童生徒が、「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」と回答をしています。「生駒市いじめ防止基本方針」に沿って、誰もがいじめを許さない気持ちを持てるよう、今後も指導していくことが大事だと考えます。

(19) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

質問	(19)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	72.8	22.6	3.7	0.9				0.1
	H31生駒市	78.8	17.9	2.5	0.8				0.0
	H31全国	74.7	20.5	3.4	1.3				0.1
中学校	R2生駒市	74.9	19.5	4.3	1.3				0.0
	H31生駒市	72.2	21.8	3.2	2.7				0.1
	H31全国	71.1	23.2	3.9	1.6				0.1

「当てはまる」もしくは「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童生徒の割合が、小学校では95.4%、中学校では94.4%で、昨年度の全国とほぼ同じです。

(20) 家で自分で計画をたてて勉強していますか。(学校の授業の予習や復習を含みます。)

質問	(20)	家で自分で計画をたてて勉強していますか。(学校の授業の予習や復習を含みます。)							
回答	選択肢	している	どちらかといえば、している	あまりしていない	全くしていない				その他無回答
小学校	R2生駒市	35.7	35.0	23.3	5.9				0.1
	H31生駒市	32.8	37.0	24.7	5.4				0.0
	H31全国	33.1	38.4	23.0	5.5				0.0
中学校	R2生駒市	25.5	38.1	26.7	9.6				0.1
	H31生駒市	15.4	37.7	34.5	12.3				0.1
	H31全国	14.9	35.5	37.3	12.2				0.0

小学校で70.7%、中学校で63.6%の児童生徒が家で自分で計画を立てて勉強しています。小学校は昨年度の全国とほぼ同じですが、中学校では13.2ポイントも上回っています。春からの学校休業の影響で、自ら計画を立てて学習する生徒が増えた可能性があります。

(21) 学校の授業時間以外に、普段（月～金）、一日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。

(22) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、一日当たりどれくらいの時間勉強しますか。

(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まます)

質問	(21)	学校の授業時間以外に、普段(月～金)、一日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。 (学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まます)							
回答	選択肢	3時間以上	2時間以上、 3時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	30分より 少ない	全くしない		その他 無回答
小学校	R2生駒市	23.3	19.8	28.9	19.4	6.9	1.7		0.0
	H31生駒市	20.6	19.4	28.6	21.2	8.0	2.1		0.0
	H31全国	12.4	16.9	36.8	24.1	7.6	2.3		0.0
中学校	R2生駒市	46.0	30.5	13.8	4.3	3.3	2.1		0.0
	H31生駒市	23.1	31.2	26.0	11.0	4.7	3.8		0.3
	H31全国	9.9	25.6	34.3	17.2	8.4	4.4		0.1

質問	(22)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、一日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。 (学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まます。)							
回答	選択肢	4時間以上	3時間以上、 4時間より 少ない	2時間以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	1時間より 少ない	全くしない		その他 無回答
小学校	R2生駒市	15.0	8.6	16.1	27.8	25.8	6.7		0.0
中学校	R2生駒市	34.6	23.7	18.4	10.8	8.2	4.3		0.1

小学校で43.1%、中学校で76.5%の児童生徒が、学校の授業時間以外に、普段（月～金）2時間以上勉強をしています。昨年度の全国の小学校29.3%、中学校35.5%を大きく上回っており、生駒市の児童生徒は全体的に学習時間が長いことが分かります。

また、土日など学校が休みの日においては、小学校では39.7%、中学校では66.7%の児童生徒が2時間以上、勉強していることが分かります。しかし、中学校において回答者が3年生であることに留意すると、休みの日の勉強時間が1時間以下の生徒が12.5%いることには注意が必要です。

(23) 学習塾（家庭教師の先生に教わっている場合も含まます）で勉強をしていますか。

質問	(23)	学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含まます。)で勉強をしていますか。						
回答	選択肢	①学習塾に 通っていない	②学校の勉強より進 んだ内容や、難しい 内容を勉強している	③学校の勉強でよく 分からなかった内容 を勉強している	②③の両方 の内容を勉強し ている	②③の内容の どちらともい えない		その他 無回答
小学校	R2生駒市	34.7	40.4	6.0	12.9	5.9		0.1
中学校	R2生駒市	16.9	23.8	9.2	46.1	3.2		0.8

小学校で65.2%、中学校で82.3%の児童生徒が学習塾に通っています（家庭教師含む）。小学校では、学習塾に通っている児童の62%が学校の勉強より進んだ内容や難しい内容を勉強していますが、中学校では、28.9%です。進んだ内容や難しい内容だけでなく、学校の勉強でよく分からなかった内容も併せて勉強している生徒が、学習塾に通っている生徒の56%を占めています。小中学校で、塾利用の目的が少し違うことが分かります。

(24) 学校の授業時間以外に、普段（月～金）、一日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

(教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます)

質問	(24)	学校の授業時間以外に、普段(月～金)、一日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。(教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます。)							
回答	選択肢	2時間以上	1時間以上、 2時間より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	10分以上、 30分より 少ない	10分より 少ない	全くしない		その他 無回答
小学校	R2生駒市	6.4	11.4	20.6	26.0	13.4	22.1		0.1
	H31生駒市	7.4	11.7	19.8	27.5	14.2	19.5		0.0
	H31全国	7.0	11.3	21.5	25.9	15.6	18.7		0.0
中学校	R2生駒市	3.8	7.1	10.2	17.1	15.1	46.5		0.1
	H31生駒市	3.6	5.1	10.4	19.2	15.4	46.1		0.2
	H31全国	4.8	7.6	14.6	23.4	14.8	34.8		0.1

小学校で 38.4%、中学校で 21.1%の児童生徒が普段 30 分以上、読書をしています。小学校では、昨年度の全国の割合と同じくらいですが、中学校では 5.9 ポイント下回っています。また、全く読書をしない児童生徒が小学校で 22.1%、中学校で 46.5%と、昨年度同様に高い傾向が見られます。特に中学校においては、学習時間が長い生徒が多いことが関係している可能性があります。

(25) 新聞を読んでいますか。

質問	(25)	新聞を読んでいますか。						
回答	選択肢	ほぼ毎日読ん でいる	週に1～3回程 度読んでいる	月に1～3回程 度読んでいる	ほとんど、また は全く読まな い			その他 無回答
小学校	R2生駒市	7.7	10.0	12.6	69.1			0.7
中学校	R2生駒市	4.2	5.5	10.5	79.0			0.8

新聞をほとんど、または全く読まない児童生徒が非常に多いことが分かります。新聞発行部数が年々減少傾向にあり、新聞を購読していない家庭が多い可能性があります。社会のことに目を向けるために、学年があがるにつれて新聞を読む児童生徒が増えるよう、興味を持たせる取組が必要です。

(26) 今住んでいる地域の行事に参加していますか。

質問	(26)	今住んでいる地域の行事に参加していますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	28.8	33.7	21.4	16.2				0.0
	H31生駒市	36.0	31.9	18.3	13.8				0.0
	H31全国	37.2	30.8	18.6	13.4				0.0
中学校	R2生駒市	12.9	28.0	31.3	27.4				0.4
	H31生駒市	16.0	35.0	26.0	22.9				0.1
	H31全国	21.0	29.6	26.1	23.2				0.1

小学校では62.5%、中学校では40.9%の児童生徒が「今住んでいる地域の行事に参加している」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。昨年度は中学校で全国の割合を上回っていましたが、今年度は、昨年度の全国と比べ、小学校で5.5ポイント、中学校で9.7ポイント下回っています。今年度は中止になった行事も多いことが影響している可能性も考えられます。

(27) 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。

質問	(27)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	13.4	33.0	34.3	19.1				0.2
中学校	R2生駒市	9.7	22.3	39.0	28.7				0.3

「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しているのが、小学校では46.4%であるのに対し、中学校では32.0%の生徒にとどまります。学年があがるにつれ、地域や社会の一員であることを意識できる児童生徒が増えるよう、地域社会と連携して教育活動を行っていく必要があります。

(28) 5年生までに(中学校は1, 2年生の時に)受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

(29) 授業でもっとコンピュータなどのICT機器を活用したいと思いますか。

質問	(28)	(小学校)5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか。 (中学校)1, 2年生の時に受けた授業で、コンピュータなどのIct機器をどの程度使用しましたか。							
回答	選択肢	ほぼ毎日	週1回以上	月1回以上	月1回未満				その他 無回答
小学校	R2生駒市	6.9	20.9	33.7	38.4				0.2
	H31生駒市	9.1	14.3	33.6	42.9				0.1
	H31全国	10.4	20.2	38.4	30.9				0.1
中学校	R2生駒市	13.3	22.8	27.3	36.1				0.5
	H31生駒市	10.8	28.4	21.3	39.4				0.1
	H31全国	7.0	23.6	33.1	36.1				0.2

質問	(29)	授業でもっとコンピュータなどのICT機器を活用したいと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかとい えば、当てはま る	どちらかとい えば、当てはま らない	当てはまらな い			その他 無回答
小学校	R2生駒市	55.7	28.1	9.5	6.0			0.7
中学校	R2生駒市	42.1	31.9	15.0	10.5			0.4

小学校では27.8%、中学校では36.1%の児童生徒がコンピュータなどのICT機器を週1回以上使用しています。小学校では、昨年度の全国より低いものの、昨年度の生駒市に比べると上回っています。中学校では、昨年度の生駒市より低いですが、昨年度の全国よりは上回っています。来年度以降は、一人一台の端末が整備されるので、この割合は増えると考えられます。

さらに、小学校の83.8%、中学校で74.0%の児童生徒が、授業でもっとコンピュータなどのICT機器を活用したいと思います。今後学校は、一人一台の端末をどのように生かすかが重要となっています。

(30) 普段(月~金)、一日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を勉強のために使っていますか。

質問	(30)	普段(月~金)、一日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を勉強のために使っていますか。							
回答	選択肢	3時間以上	2時間以上、 3時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	30分より 少ない	全く使っ ていない	スマートフォンやコン ピュータなどのICT 機器を持っていない	その他 無回答
小学校	R2生駒市	2.2	3.0	9.0	18.9	35.1	21.5	10.2	0.1
中学校	R2生駒市	4.4	4.3	10.5	20.3	33.3	24.6	2.7	0.0

小学校で33.1%、中学校で39.5%の児童生徒が、普段スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を勉強のために30分以上使用しています。

(31) 5年生までに（中学校は1、2年生の時に）受けた授業について、授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。

質問	(31)	(小学校)5年生までに受けた授業について (中学校)1,2年生の時に受けた授業について 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	25.4	48.7	20.9	4.7			0.3
	H31生駒市	31.2	44.5	19.5	4.7			0.2
	H31全国	33.0	44.7	18.1	4.0			0.2
中学校	R2生駒市	23.7	46.1	23.4	6.4			0.4
	H31生駒市	25.8	47.8	19.0	7.3			0.0
	H31全国	29.3	45.5	20.0	4.9			0.1

小学校では74.1%、中学校では69.8%の児童生徒が、「当てはまる」または「どちらかといえば、当てはまる」と答えています。昨年度同様、昨年度の全国を下回っています。児童生徒が課題に対して自ら考え、自分から取り組む主体的な授業展開の工夫などが求められます。

(32) 5年生までに（中学校は1、2年生の時に）受けた授業について、授業では学級やグループの中で自分たちで課題を立ててその解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか。

(33) 5年生までに（中学校は1、2年生の時に）受けた授業について、授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか。

質問	(32)	(小学校)5年生までに受けた授業について (中学校)1,2年生の時に受けた授業について 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	26.7	41.5	24.5	7.1			0.2
中学校	R2生駒市	20.6	43.0	27.1	9.1			0.2

質問	(33)	(小学校)5年生までに受けた授業について (中学校)1,2年生の時に受けた授業について 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	53.3	30.9	11.2	4.6			0.0
中学校	R2生駒市	31.7	45.8	16.9	5.3			0.2

小学校で68.2%、中学校で63.6%の児童生徒が、「授業の中で自分たちで課題を立てて解決に向けての活動に取り組んでいた」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えています。また、小学校で84.2%、中学校で77.5%の児童生徒が、「授業で自分の考えを発表する機会が与えられていた」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えています。

(34) 5年生までに(中学校は1、2年生の時に)受けた授業について、授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して発表していたと思いますか。

質問	(34)	(小学校)5年生までに受けた授業について (中学校)1,2年生のときに受けた授業について 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して発表していたと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他 無回答
小学校	R2生駒市	21.5	40.7	27.9	9.9			0.1
	H31生駒市	26.4	37.9	25.3	10.2			0.2
	H31全国	24.7	37.8	27.5	9.7			0.3
中学校	R2生駒市	15.1	39.3	30.5	15.0			0.1
	H31生駒市	14.9	36.2	32.6	16.3			0.0
	H31全国	18.1	37.7	32.4	11.6			0.2

小学校では62.2%、中学校では54.4%の児童生徒が、「発表する機会に自分の考えがうまく伝わるよう、工夫していた」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。小学校では昨年度の全国とほぼ同じです。中学校では昨年度の全国を下回っていますが、昨年度の生駒市と比べると上回っています。今後も引き続き、発表の工夫を促し、助言できる指導を続けていく必要があります。

(35) 5年生までに(中学校は1、2年生の時に)受けた授業について、授業では、学級の友だち(生徒)の
間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか。

(36) 5年生までに(中学校は1、2年生の時に)受けた授業について、授業で学級の友だち(生徒)の
間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えを
しっかり伝えていたと思いますか。

質問	(35)	(小学校)5年生までに受けた授業について (中学校)1,2年生のときに受けた授業について 授業では、学級の友だち(生徒)の 間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他 無回答
小学校	R2生駒市	42.7	38.6	14.3	4.5			0.0
中学校	R2生駒市	30.2	43.9	20.2	5.5			0.2

質問	(36)	(小学校)5年生までに受けた授業について (中学校)1,2年生のときに受けた授業について 授業で学級の友だち(生徒)の 間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えを しっかり伝えていたと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他 無回答
小学校	R2生駒市	34.2	43.7	17.7	4.4			0.0
中学校	R2生駒市	28.5	45.3	21.2	4.9			0.1

「授業で話し合う活動をよく行っている」に小学校で81.3%、中学校で74.1%の児童生徒が、その活動の中で「相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかり伝えている」に小学校で77.9%、中学校で73.8%が「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。学校では対話的な授業の展開が多くされることがわかります。引き続き、話し合う活動の中で、一人一人の意見が尊重されるよう指導していく必要があります。

(37) 学級の友達との(生徒の)間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

(38) 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。

(39) 友達と話し合うとき、友達の考え(自分と同じところや違うところ)を受け止めて、自分の考えを持つことができますか。

質問	(37)	学級の友だちとの間(生徒の間)で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	31.3	41.2	22.5	5.0			0.0
	H31生駒市	27.9	45.1	21.5	5.4			0.1
	H31全国	30.3	43.8	20.5	5.4			0.0
中学校	R2生駒市	29.3	43.0	20.9	6.5			0.3
	H31生駒市	22.9	42.4	23.9	10.8			0.0
	H31全国	28.3	44.5	20.4	6.7			0.1

質問	(38)	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	61.3	30.6	6.3	1.8			0.0
中学校	R2生駒市	63.4	30.9	4.5	0.9			0.3

質問	(39)	友だちと話し合うとき、友達の考え(自分と同じところや違うところ)を受け止めて、自分の考えを持つことができますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	47.5	39.4	9.8	3.3			0.0
中学校	R2生駒市	51.3	38.8	7.6	2.0			0.3

小学校で72.5%、中学校で72.3%の児童生徒が「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。

「友達の話や意見を最後まで聞くことができる」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒は小学校で91.9%、中学校で94.3%です。また、「友達の意見を受け止め、自分の考えを持つことができる」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒は小学校で86.9%、中学校で90.1%です。

いろんな場面で取り入れられるようになってきた「話し合う活動」を通して、対話的な学びができる機会が増えていますが、その機会を通して、発達段階に応じた深い学びにつなげられるよう、今後も指導を工夫していくことが重要です。

(40) 5年生までに(中学校は1、2年生の時に)受けた授業について、授業で調べたことや考えたことを800字(中学校1200字)程度でまとめたことがありますか。

質問	(40)	(小学校)5年生までに受けた授業について (中学校)1、2年生のときに受けた授業について 授業で調べたことや考えたことを800字(中学校1200字)程度でまとめたことがありますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他 無回答
小学校	R2生駒市	30.9	26.0	23.0	20.0			0.1
中学校	R2生駒市	18.6	19.2	26.0	35.6			0.6

「授業で調べたことや考えたことを、まとめた文章としてまとめたことがある」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しているのは小学校で56.9%、中学校で37.8%です。質問(33)「自分の考えなどを発表する機会」に比べ、書いてまとめる機会は少ない傾向があることが分かります。今後の授業展開の工夫が必要だと考えられます。

(41) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。

質問	(41)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他 無回答
小学校	R2生駒市	21.3	42.0	27.0	9.7			0.0
中学校	R2生駒市	18.6	34.7	32.8	13.9			0.1

総合的な学習の時間に、自分で課題を立てて情報を集め整理して調べたことを発表する活動が、小学校より中学校の方が少ない傾向があります。小学校での学習活動の上に、さらに中学校でより発展的な学習活動に取り組める機会を設けられるよう、中学校での総合的な学習の時間の使い方や内容について、精査していくことが課題だと考えられます。

(42) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会（中学校：学級活動）で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。

(43) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。

質問	(42)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会(中学校:学級活動)で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	27.3	42.4	23.3	6.9				0.1
中学校	R2生駒市	20.8	42.7	27.2	9.2				0.1

質問	(43)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	23.9	42.2	26.4	7.4				0.1
中学校	R2生駒市	18.5	41.0	29.2	11.2				0.1

小学校で69.7%、中学校で63.5%の児童生徒が「学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。更に、「今自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思う」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒が、小学校で66.1%、中学校で59.5%です。

質問(35)や(44)から分かるように、さまざまな授業の中で話し合い活動をしていると児童生徒は認識しています。これらの話し合い活動で学んだことや得た力を、児童生徒らにとっての小さな実社会である学級の中で生かすことが重要です。

(44) 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか。

質問	(44)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	35.8	37.0	19.9	7.4				0.0
中学校	R2生駒市	35.7	41.0	15.9	7.2				0.1

道徳の授業の中でも、考えたり話し合ったりする活動が多く取り入れられています。今後も自他の存在のかけがえのなさを認め合う豊かな人間関係を気づくことができる児童生徒の育成を目指すために、道徳の授業でも主体的・対話的で深い学びが求められます。

(45) 国語の勉強は好きですか。

(47) 国語の授業の内容はよく分かりますか。

質問	(45)	国語の勉強は好きですか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	26.3	38.4	23.5	11.8			0.1
	H31生駒市	27.3	34.8	23.3	14.5			0.1
	H31全国	26.5	37.7	24.3	11.5			0.0
中学校	R2生駒市	21.1	32.7	30.7	15.4			0.1
	H31生駒市	23.6	32.2	28.8	15.2			0.2
	H31全国	24.6	37.1	26.4	11.9			0.1

質問	(47)	国語の授業の内容はよく分かりますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	45.1	42.1	10.4	2.3			0.1
	H31生駒市	44.1	41.5	11.2	3.0			0.2
	H31全国	41.2	43.7	12.0	3.0			0.0
中学校	R2生駒市	30.4	48.1	16.2	5.0			0.3
	H31生駒市	32.3	46.2	17.0	4.4			0.1
	H31全国	28.4	49.2	17.8	4.4			0.1

小学校で64.7%、中学校で53.8%の児童生徒が「国語の勉強が好き」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。小学校は昨年度の全国とほぼ同じですが、中学校では下回っています。

また、小学校で87.2%、中学校で78.5%の児童生徒が「国語の授業の内容はよく分かる」に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答していて、これらは昨年度の全国を上回っています。

学校での授業がよく分かることが、そのまま国語の勉強することが好きだということにはならないことが分かります。分かる授業を土台にして、さらに児童生徒が主体的に学ぼうとする姿勢を育成することが重要だと考えます。

(46) 国語の勉強は大切だと思いますか。

(48) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

質問	(46)	国語の勉強は大切だと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	69.1	23.2	5.3	2.3			0.1
中学校	R2生駒市	58.6	28.7	9.3	3.3			0.2

質問	(48)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	60.3	29.7	8.2	1.7			0.1
中学校	R2生駒市	44.2	37.6	13.6	4.4			0.3

「国語の勉強は大切だと思いますか」という質問に、小学校で92.3%、中学校で87.3%の児童生徒が「当てはまる」もしくは「どちらかといえば、当てはまる」と思っています。

また、「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか」という質問に、小学校は90.0%、中学校は81.8%の生徒が「当てはまる」または「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。

どちらの質問に対しても多くの児童生徒が国語に対して肯定的に捉えていることが分かりますが、「当てはまる」という回答だけで比較すると、小中学校どちらにおいても「大切だと思う」より「役に立つと思う」の割合が下回っています。今後さらに、「社会に出たときに役立つ」と思える授業づくりやアプローチを考えることが必要です。

(49) 国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか。

質問	(49)	国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	38.0	42.4	16.9	2.6			0.1
中学校	R2生駒市	31.9	47.3	15.7	4.7			0.3

小中学校どちらにおいても、国語の授業では言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり、使ったりしていることが分かります。

(50) 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか。

(51) 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしていますか。

(52) 国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか。

質問	(50)	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	21.5	34.8	32.9	10.7			0.1
中学校	R2生駒市	15.0	30.8	37.1	16.7			0.3

質問	(51)	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	24.2	42.4	25.0	8.4			0.0
中学校	R2生駒市	20.0	39.9	30.7	9.2			0.2

質問	(52)	国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	31.4	42.8	20.0	5.7			0.0
中学校	R2生駒市	26.7	44.6	22.2	6.1			0.3

どの質問に対しても、過半数（一部過半数に満たない）の児童生徒が「当てはまる」もしくは「どちらかといえば、当てはまる」と答えています。しかし、「当てはまる」と回答している児童生徒は「どちらかといえば、当てはまる」に比べ、10～20ポイント少ない傾向があります。これは、どの質問にも「目的に応じて」という文言が含まれていることが影響している可能性があると考えられます。それぞれの授業の中で、学習目標および目的を児童生徒にはっきりと提示し、児童生徒自身が目標や目的を意識しながら学習を進めていくことが重要だと考えます。

(53) 先生は、国語の授業で自分のできているところや改善できそうなところがどこか教えてくれますか。

質問	(53)	先生は、国語の授業で自分のできているところや改善できそうなところがどこか教えてくれますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	31.7	39.4	19.8	9.1			0.1
中学校	R2生駒市	18.5	36.5	28.5	16.2			0.3

小学校に比べると、中学校で「当てはまる」もしくは「どちらかといえば当てはまる」と回答している生徒が少ない傾向があります。日頃の授業の中での学習評価が、次のステップへの学習指導につながるように工夫することが必要です。

(54) 今回の国語の問題では、回答を文章で書く問題がありました、それらの問題について、どのように回答しましたか。

→「教科に関する調査(学力調査)」は実施していないため、回答なし

(55) 算数(数学)の勉強は好きですか。

(57) 算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか

質問	(55)	算数(数学)の勉強は好きですか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	40.2	26.1	19.3	14.4			0.0
	H31生駒市	43.7	28.1	16.1	12.2			0.0
	H31全国	40.6	28.0	18.7	12.7			0.0
中学校	R2生駒市	29.8	29.3	24.0	16.8			0.1
	H31生駒市	30.7	26.9	23.2	19.2			0.0
	H31全国	30.7	27.2	23.9	18.1			0.1

質問	(57)	算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	51.6	32.0	12.7	3.6			0.1
	H31生駒市	55.3	31.1	11.1	2.6			0.0
	H31全国	49.3	34.2	12.4	4.1			0.0
中学校	R2生駒市	41.8	39.5	13.7	5.0			0.0
	H31生駒市	41.5	36.7	15.9	6.0			0.0
	H31全国	34.8	39.1	18.6	7.3			0.1

小学校で66.3%、中学校で59.1%の児童生徒が、「算数(数学)が好き」もしくは「どちらかといえば、好き」であることがわかります。昨年度の全国に比べると、小学校がやや下回り、中学校がやや上回っています。

また、小学校で83.6%、中学校で80.3%の児童生徒が、「算数(数学)の授業の内容はよく分かる」もしくは「どちらかといえば、よく分かる」と回答しています。小学校は昨年度の全国とほぼ同じ、中学校では昨年度の全国を上回っています。

国語に関する質問(47)からも分かるように、生駒市の学校は、さまざまな工夫からよく分かる授業に取り組んでいることがわかります。しかし、国語に関する質問(45)と同様、分かる授業がそのまま「算数(数学)を勉強することが好き」であることと必ずしも同じではないことがわかります。分かる授業を土台にして、「分かる」から「好き」、さらに児童生徒の主体的に学ぼうとする姿勢へとつながるよう指導していくことが今後の課題だと考えます。

(56) 算数(数学)の授業は大切だと思いますか。

(58) 算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか。

(59) 算数(数学)の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。

質問	(56)	算数(数学)の勉強は大切だと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	74.9	17.8	5.3	2.0			0.0
中学校	R2生駒市	48.9	31.7	12.4	6.9			0.0

質問	(58)	算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	69.4	20.2	7.8	2.6			0.0
	H31生駒市	76.6	17.4	4.2	1.7			0.1
	H31全国	72.3	20.2	5.4	2.0			0.0
中学校	R2生駒市	34.0	33.7	19.5	12.7			0.2
	H31生駒市	36.1	33.8	18.2	11.9			0.0
	H31全国	40.3	35.9	16.5	7.1			0.1

質問	(59)	算数(数学)の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	38.6	33.2	20.8	7.1			0.2
中学校	R2生駒市	18.0	28.5	31.8	21.5			0.2

小学校で92.7%、中学校で80.6%の児童生徒が「算数(数学)の勉強は大切だ」もしくは「どちらかといえば、大切だ」と思っています。

しかし、「算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている」もしくは「どちらかといえば、思っている」のは、小学校で89.6%、中学校では67.7%です。どちらも昨年度の全国を下回っています。

また、小学校より中学校で「大切ではあるけれども役に立つとはあまり思っていない」児童生徒が多くなる傾向があることがわかります。さらに「数学(算数)の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える」もしくは「どちらかといえば、考える」と回答した児童生徒が、小学校で71.8%、中学校で46.5%となります。

国語に関する質問(46)(48)でも同じような傾向が見られることから、どの教科においても、学年が上がり、学習内容が高度になるにつれ、学習していることを普段の生活や社会と結びつけづらい傾向があると考えられます。難しいことではありますが、生きる力、自ら学ぼうとする姿勢を育てる上でも、何のために学ぶのか、どんなことに生かせるのか、ということを見学児童生徒が意識できるように、授業を考えていくことが、これからの教育に必要だと考えます。

(60) 算数(数学)の解き方がわからないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。

(64) 算数(数学)の授業で問題を解くときに、自分で考えた後に

(小) 友達の意見を聞いて、よりよい考えがあれば、それを他の問題を解くときに使おうとしていますか。

(中) 友達と話し合っ、よりよい考えが見つければ、それを他の問題を解くときに使おうとしていますか。

(65) 先生は算数(数学)の授業で、自分のできているところや改善できそうなところがどこか教えてくれますか。

質問	(60)	算数(数学)の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	50.0	32.1	13.9	4.0				0.0
中学校	R2生駒市	37.4	38.6	18.2	5.5				0.3

質問	(64)	算数(数学)の授業で問題を解くときに、自分で考えた後に、 (小学校)友達の意見を聞いて、よりよい考えがあれば、それを他の問題を解くときに使おうとしていますか。 (中学校)友達と話し合っ、よりよい考えが見つければ、それを他の問題を解くときに使おうとしていますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	45.9	32.9	15.7	5.6				0.0
中学校	R2生駒市	32.6	34.5	22.7	10.2				0.1

質問	(65)	先生は、算数(数学)の授業で、自分のできているところや改善できそうなところがどこか教えてくれますか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	37.2	35.3	18.7	8.6				0.2
中学校	R2生駒市	29.7	37.8	22.1	10.4				0.0

小学校で82.1%、中学校で76.0%の児童生徒が、あきらめずに算数(数学)の学習に取り組んでいることが分かります。

また質問(64)で、小学校で78.8%、中学校で67.1%の児童生徒が、「当てはまる」もしくは「どちらかといえば、当てはまる」と答えています。授業で友達の意見を聞いたり話し合ったりする対話的な活動が取り入れられており、その活動から得た考えを他の場面で生かそうしている児童生徒が多くいることが分かります。

質問(65)から、小中ともに多くの生徒が先生から個別に指導してもらっていると感じています。しかし、質問(64)、(65)で、「どちらかといえば、当てはまらない」もしくは「当てはまらない」と回答した児童生徒が、ほぼ同じ児童生徒である可能性があります。更に、その中の多くの児童生徒が質問(60)でも「どちらかといえば、当てはまらない」もしくは「当てはまらない」と回答していると考えられます。先生からの助言や友達との話し合いを通して、学級の中で誰一人としてあきらめずに学習に取り組めるような環境を目指すことが大切です。

- (61) 算数(数学)の授業で公式やきまり、計算の仕方などを習うとき、そのわけ(根拠)を理解するようにしていますか。
- (62) 算数(数学)の授業で問題の解き方や考え方が分かるように工夫してノートに改訂理解するようにしていますか。
- (63) 算数(数学)の授業で問題を解くときに
- (小) ブロックや絵、図、数、式などを使って問題場面を表して解こうとしていますか。
- (中) 表、式、グラフなどを使って関係や特徴を捉えて解こうとしていますか。

質問	(61)	(小学校)算数の授業で公式やきまり、計算の仕方などを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。 (中学校)数学の授業で公式やきまりなどを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	50.1	30.9	15.0	3.9			0.0
中学校	R2生駒市	36.2	34.2	22.3	6.8			0.4

質問	(62)	算数(数学)の授業で問題の解き方や考え方が分かるように工夫してノートに書いて理解するようにしていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	37.9	35.1	20.5	6.5			0.0
中学校	R2生駒市	33.5	37.1	20.1	9.2			0.1

質問	(63)	(小学校)算数の授業で問題を解くときに、ブロックや絵、図、数、式などを使って問題場面を表して解こうとしていますか。 (中学校)数学の授業で問題を解くときに、表、式、グラフなどを使って関係や特徴を捉えて解こうとしていますか。						
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない			その他無回答
小学校	R2生駒市	35.6	35.3	22.6	6.5			0.0
中学校	R2生駒市	30.5	40.2	22.6	6.6			0.1

どの質問においても、小中学校ともに70%以上の児童生徒が「当てはまる」もしくは「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。多くの児童生徒が、授業の中で理解したり、問題を解く際に工夫していることが分かります。

- (66) 今回の数学の問題では、回答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように回答しましたか。

→「教科に関する調査(学力調査)」は実施していないため、回答なし

(67) 英語の勉強は好きですか。

質問	(67)	英語の勉強は好きですか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	36.3	25.5	20.8	17.2				0.2
	H31生駒市	31.8	25.5	21.2	21.4				0.0
	H31全国	29.0	27.0	24.1	19.8				0.1
中学校	R2生駒市	27.8	28.4	24.0	19.5				0.4
	H31生駒市	39.3	35.6	14.5	10.4				0.2
	H31全国	29.5	36.5	22.4	11.4				0.1

小学校で61.8%、中学校で56.2%の児童生徒が、英語の勉強が「好き」もしくは「どちらかといえば、好き」と回答しています。小学校は昨年度の全国を上回っています。中学校は、昨年度の生駒市の割合が高かった分、今年度の割合が全国を下回っているのが目立ちます。各学校で、取組内容を振り返る必要があります。

(68) 5年生までに（中学校は1，2年生の時に）受けた英語の授業では、英語で（中学校：英語で話したり書いたりして）、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか。

質問	(68)	(小学校)5年生までに受けた英語の授業では、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか。 (中学校)1,2年生の時に受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか。							
回答	選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない				その他無回答
小学校	R2生駒市	31.9	32.1	25.4	10.5				0.2
中学校	R2生駒市	23.4	36.5	28.2	11.7				0.2

小学校で64.0%、中学校で59.9%の児童生徒が「当てはまる」もしくは「どちらかといえば、当てはまる」と回答しています。英語で考えや気持ちを伝え合うことは難しいと感じてしまう児童生徒も多いですが、小さなことでも「伝えられた」という成功体験を大切に積み上げ、意欲を持って主体的に学べるよう指導をしていくことが重要です。

(69) (小) これまで学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか。(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語の歌を聞いたりテレビで見たりする、英会話教室に通うなど)

(中) これまで学校の授業以外やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか。(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど)

質問	(69)	(小学校)これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか。(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語の歌を聞いたりテレビで見たりする、英会話教室に通うなど) (中学校)これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか。(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど)						
		選択肢	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない		
小学校	R2生駒市	40.6	15.4	14.4	29.3			0.3
中学校	R2生駒市	19.1	16.1	29.0	35.2			0.6

小学校の方が「当てはまる」という回答が多く、中学校の方が「当てはまらない」という回答が多いことが分かります。これは、質問内容が小学校は「機会がある」とどまるのに対し、中学校は「日常的に英語を使う機会がある」となっているためだと考えられます。学校の授業やそのための勉強以外の場面で、小中学生が日常的に英語を使う機会はまだまだ少ないことが分かります。今後も学校の授業の中で、実際に英語を使う場面や機会をできるだけ増やす工夫をしていく必要があります。また、学校の授業をきっかけに、興味を持って主体的に英語のテレビやホームページを見たりする児童生徒が増えるよう、指導していくことが重要です。

(70) 調査の問題(国語)の回答時間は十分でしたか。

→「教科に関する調査(学力調査)」は実施していないため、回答なし

(71) 調査の問題(算数/数学)の回答時間は十分でしたか。

→「教科に関する調査(学力調査)」は実施していないため、回答なし